

2015/07/07

ブラジル(SEBRAE)学生訪問受け入れ

文責：平本嶺王

1. 概要

広報センターにリクエストがあったブラジルの大学生向けキャンパスツアーの、企画・運営を SAGE が行いました。学生は合計 4 名で、午前 TSUBAME 見学を含めたキャンパスツアーを実施、お昼に HUB-ICS でのイベント「Let's Go Global」に参加、午後デザイン系とコンピュータ系の研究室見学を行いました。何人かポルトガル語のみ使用する学生だったため、彼らには日本／ポルトガル、英語／ポルトガルの通訳をつけていました。

2. 日程

2015/07/02 (木)10:00-16:00

3. 参加者

SAGE 2名 (平本、山口)
平本：10:00 - 16:00
山口：13:30 - 16:00

ブラジル人学生 8名(内3名引率、1名通訳)

4. 当日の活動

日時	時間	場所	備考
2015年 7月2日(木)	10:00	西9号館前	バンにて来校
	10:00-11:30	キャンパスツアー (TSUBAME 見学舎)	見学箇所：セブンイレブン、 ものづくりセンター、本館
	11:45-12:15	2食前	お弁当購入
	12:30-13:30	HUB-ICS (西9号館 1F)	TISA による国際交流イベント 「Let's Go Global」への参加
	13:45-14:30	石川台6号館	機械物理工学専攻 ムージュ ノ研究室への見学
	14:45-15:30	南3号館	通信情報工学専攻 一色研究 室への見学
		生協	お土産購入
	16:00	西9号館前	解散

0.

5. 感想

今回の受け入れは、自分と同年代程度の学部生に限らず、大学院で修士を取って教員をしている研究者や、大学に入り直した学生等、様々な背景を持った学生が多かったように感じます。それゆえ自分の専門にひどく精通しており、まさに自分の専門である研究室を見学した際には、質問から白熱した議論が発生したり、提案型の意見を述べたり等、学生の熱意が強かったです。

また、お昼のイベントへの参加時には、東工大に在籍のブラジル人留学生とも交流しており、日本での留学について、また、ブラジルと日本の教育制度について、英語やポルトガル語で交流する場面が見受けられました。中にはその話を聞いて日本への留学を真剣に考えたいという人も数人いて、見学だけでなく、彼らに新しい選択肢を提供できる良い機

会になったと感じました。

6. 見学の様子
集合写真



TSUBAME 見学





研究室見学

